

# 癌化学療法輸液約束処方 大50

癌種 大腸癌 再発・切除不能（通院外来用） インフューザーポンプ使用

レジメン名 大50 FOLFOX-Cet+Encorafenib

薬 品 名（商 品 名）	一 般 名	略号	標準投与量	投与時間	投与経路	投与日	1コースの期間
ビラフトビ	エンコラフェニブ		300mg/body	分1	内服	連日	14日間
レボホリナート	レボホリナートCa	I-LV	200 mg/m <sup>2</sup>	120min	末梢	DAY 1	
エルプラット	オキザリプラチン	L-OHP	85 mg/m <sup>2</sup>	120min	CVポート		
フルオロウラシル	フルオロウラシル	5FU	400 mg/m <sup>2</sup>	bolus iv			
フルオロウラシル	フルオロウラシル	5FU	1600～2400 mg/m <sup>2</sup>	46hr civ			
アービタックス	セツキシマブ	Cet	500 mg/m <sup>2</sup>	120min			

## DAY 1

### 【 CVポート 】

- ① NS 50ml + ポララミン 1A / 15分
- ② NS 50ml + デキサート 2V + グラニセトロン 1A / 15分
- ③ NS 500ml + アービタックス mg / 120分
- ④ NS 50ml / 10分 ラインフラッシュ
- ⑤ 5%TZ 100ml / 60分 経過観察
- ⑥ 5%TZ 250ml + エルプラット mg / 120分 ※末梢①と同時投与
- ⑦ 5%TZ 50ml + フルオロウラシル mg / 5分
- ⑧ NS ml + フルオロウラシル mg / 計 ml / 46hr civ

※ニプロシユアフューザー使用：SFS-1002D（100ml用）、SFS-5-25（250ml用）

- ⑨ NS 20ml / シュアフューザー終了時フラッシュ

### 【 末梢 】

- ① 5%TZ 250ml + レボホリナート mg / 120 ※CV⑥と同時投与
- ② 5%TZ 50ml / 5分

【休薬基準】 Grade3の副作用

【減量基準】 Grade2以上の副作用

【備考】

BRAF変異陽性：V600Eの患者に適応

R7.10.6作成